

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：

企画名
建築文化週間 学生グランプリ 2022 銀茶会の茶席
実施日
令和 2022 年 8 月 2 日（火）～ 令和 2022 年 10 月 31 日（月）
実施場所
日本建築学会建築会館ホール、銀座三越 9 階 銀座テラス・テラスコート
企画代表者の氏名、所属
氏名：山下正太郎 所属：先進理工系科学研究科建築学プログラム建築設計学研究室
構成員の氏名
沈 子楡、井上 龍也、岡本 一希 山田 誠人、高尾 耕太郎、神田 晋大朗 ※下段の 3 名は入選後、モックアップ制作の応援要員として追加
指導的立場の教員氏名
中藺哲也
企画の目的及び内容
「建築文化週間学生グランプリ 2022 銀茶会の茶席」は銀茶会での展示・使用を目的とした創作茶室の募集を行うことで、茶の文化の発展と学生の実施設計を通して建築に対する新たな発見を促します。この企画への参加理由としては日本建築学会が主催のグランプリであることや入選した場合には 1/1 スケールで制作し、審査していただける点から学生にとっては貴重な体験であり、建築への理解を深める上でも意義があると思ったため参加しています。
来場者数
公開 2 次審査（10/2）：20 人、銀茶会（10/30）：約 150 人 ※いずれも人数制限あり
主催・後援団体（外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模）
主催：日本建築学会、共催：銀座通連合会 規模：「銀茶会」は 2022 年で 20 回を迎え、毎年、全国の大学・短大・高専から約 50 作品の応募があり、上位 2～4 作品が 1/1 模型を作成し、最優秀作品が銀茶会にて展示・使用されます。
活動の内容（準備、広報活動、当日の様子等）
・一次審査（2022 年 8 月 2 日） 2022 年度の銀茶会の「秋空」というテーマに対してアイデアを出し合い、締め切りに向けて A2 サイズの提案書と 1/10 模型を作成し、提出しました。 ・二次審査（2022 年 10 月 2 日） 一次審査で上位 4 作品に選ばれたため、審査員の方々に指摘を頂きながら約 1 か月をかけて 1/1 模型の作成を行いました。そして二次審査が行われる前日に東京へ制作物を運び、設営しました。当日は公開で審査会が行われ、8 名の審査員の方々にプレゼンテーションを行い、1/1 模型を囲みながら、意匠、構造、茶道等さまざまな観点からの意見を頂きました。結果としては最優秀賞を頂くことができ、10 月 30 日の銀茶会当日に向けて、新たに指摘いただいた点を修正しながら、ブラッシュアップを行っております。審査結果については日本建築学会の HP、茶会当日の様子については銀茶会の HP に記載される予定です。

（裏面に続く）

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書 (裏面)

アンケートの結果（来場者にアンケートを実施した場合のみ）

成果・課題

「学生グランプリ 2022 銀茶会の茶席」では当初目標としていた 1/1 模型作成を行うことができ、実物大のスケールで建築を考える難しさと面白さを体験できました。さらに最優秀賞を頂くことができたため、コンペの結果としては十分な成果を挙げられたと考えています。

しかし、実際にお茶会で使用されるにあって形態、構造、照明計画、安全面の配慮などまだまだ修正すべき点があることが課題です。

現在はそれらの点を踏まえ、より精度を上げた作品を銀茶会にて展示・使用していただけるようにブラッシュアップを進めております。

実施風景（写真）



設営①



二次審査会



設営②



集合写真

【提出方法】指定された期限までに本紙を作成の上、電子ファイルで提出してください。

E-mail でも受け付けます。

【提出先】工学系総括支援室 (kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)